

2020年10月1日 投稿者: SATOXITS

## GShell 0.5.7 – 無限大スクリーン

社長：おはようございます。

基盤：おはようございます。寝るのが遅かったのにずいぶん早いんですね。

社長：昼間に寝てばかりでしたし。

基盤：始業にあたって何か一言。

社長：うーん。じゃあこれで。

### 夕べは秋となに思ひけむ

社長：花は盛りによってのもアリですが、こっちのほうが深部を突いてそうで良いかなと。

開発：秋は夕暮れ、とか中学で暗唱させられて刷り込まれましたっけ。

基盤：秋の夕暮れが非常にドラマチックに感じるのは事実では無いかと思います。たぶん人にそう感じさせる環境条件が揃っているのでは。

社長：まあ、春はあけぼのは、日本人なら当然知ってて欲しい事だとは思いますが。

開発：そもそも清少納言は秋は夕暮れがいいっているだけで、夕暮れは秋が一番だとは言っていないんですけどね。

社長：まあ、情緒というのは文化的にステレオタイプ化するものだと思います。この句が印象に残ったのは「見渡せば山もとかすむ水無瀬川」だからです。なんとも旅情を掻き立てるじゃありませんか。

社長：ですが、実用の世界で不便を当たり前と思っちゃうのは害。不便を正そうとしないで、それに慣れるように説教垂れたり、それをメシのタネにされるのが困ります。

開発：それでその後考えたのですが、コピペで data-\* を持って行ってくれるなら、持っていってこない状態、JavaScriptの変数とかCSSOMの状態とかスクリプトとかを data-\* 属性に入れちゃってあげれば良いのでは

ないかと。

社長：ああ、そうかも知れません。いっそJavaScriptの変数は全部DOM上のdata-\*として保持しておくとか。

社長：しまった、Blendyが切れてます。

基盤：スティック抹茶オーレがありますね。

社長：なんか気合を入れたいと思ったんですが、これじゃなごんじゃいますね。フーフー。

開発：でも、温かい飲み物がうれしい季節になりました。

基盤：ちょっとこれ、甘すぎませんかね。

開発：さて、本日のworkですが。

社長：ブログをひとくさり書いたらまた眠くなってきました。

\* \* \*

社長：ふう。目覚めスッキリさわやか。お腹がすいたので食事に行ってきます。

\* \* \*

社長：ふああ… 目覚めすっきり爽やか。

基盤：外が暗くなってます。

社長：生大にさんま焼きを食べたら眠くなってしまいました。徹底的に寝た感じがします。血圧を測定… うーん、なぜかお昼から帰ってから血圧がどんと下がりました。

開発：なにかのスイッチがOn/Offされてるんですかね。それともこの血圧計がおかしいのか。

社長：継続時間は別として、食後に血圧が下がるのは確かな気がします。

社長：なんにしても新しくもらったこの薬の効果を報告しないといけないので。一錠かぷっ。

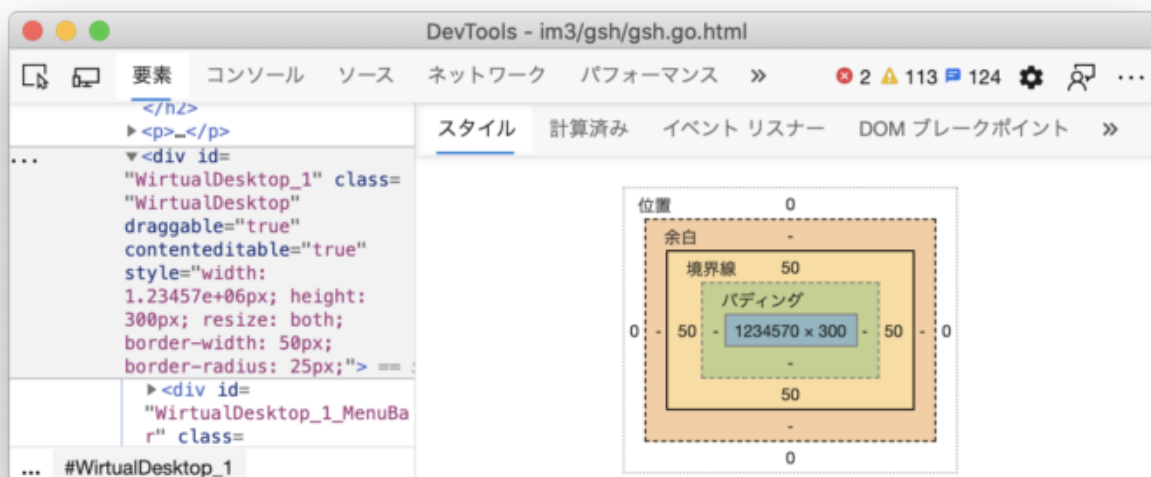
社長：さて、始業です。

基盤：なんかチャイムとか欲しいですね。検索… これ、学校のチャイムですが。キンコンカンコーン…

社長：うーん、いまいち。90年頃のマリオカートが聴きたいです。

基盤：探しておきます。





開発：確かに。精度は6桁までですかね。一辺100万ピクセル。それを超えると表示の座標が、10px、100px、... 単位の飛び飛びになるのではないかと。

社長：つまり100万 x 100万点は識別できるということですね。1 テラ... 40bit というところでしょうか。IPv4よりは十分大きい。

開発：デスクトップを入れ子にしてやればまたその中に100万x100万のピクセル精度の領域ができます。入れ子回数も無限大。

社長：ルート側からみると、小数点のピクセル位置というのでダイレクトアドレス指定できそうですね。

開発：x1-y1.x2-y2.x3-y3 ... て感じのアドレスですかね。

基盤：手動で目的地までスクロールするのが地獄だと思いますが。

開発：座標を指定して表示位置を飛べるようにしましょう。地点にニックネームをつけて飛べる必要もあると思います。

社長：Pointillismの時に見た夢が実現できそうですね。

社長：実際に画像をオーバーラップせずに置くと、1000x1000 の画像を、1000x1000 個置けるということですね。

開発：全体を俯瞰するモードでも、1000x1000のディスプレイなら一画像の存在位置が一点としては認識できるということになります。

社長：ズームイン・アウトしながらで、グラフィカルに飛ぶこともできそうです。

開発：個人用途で考えると、アクティブなものは1000x1000を100ウィンドウ、10x10の仮想デスクトップが

あれば十分なように思います。

社長：それなら十分にサムネール化して見えそうです。

開発：横16、縦8くらいがいよいですかね。128デスクトップ。

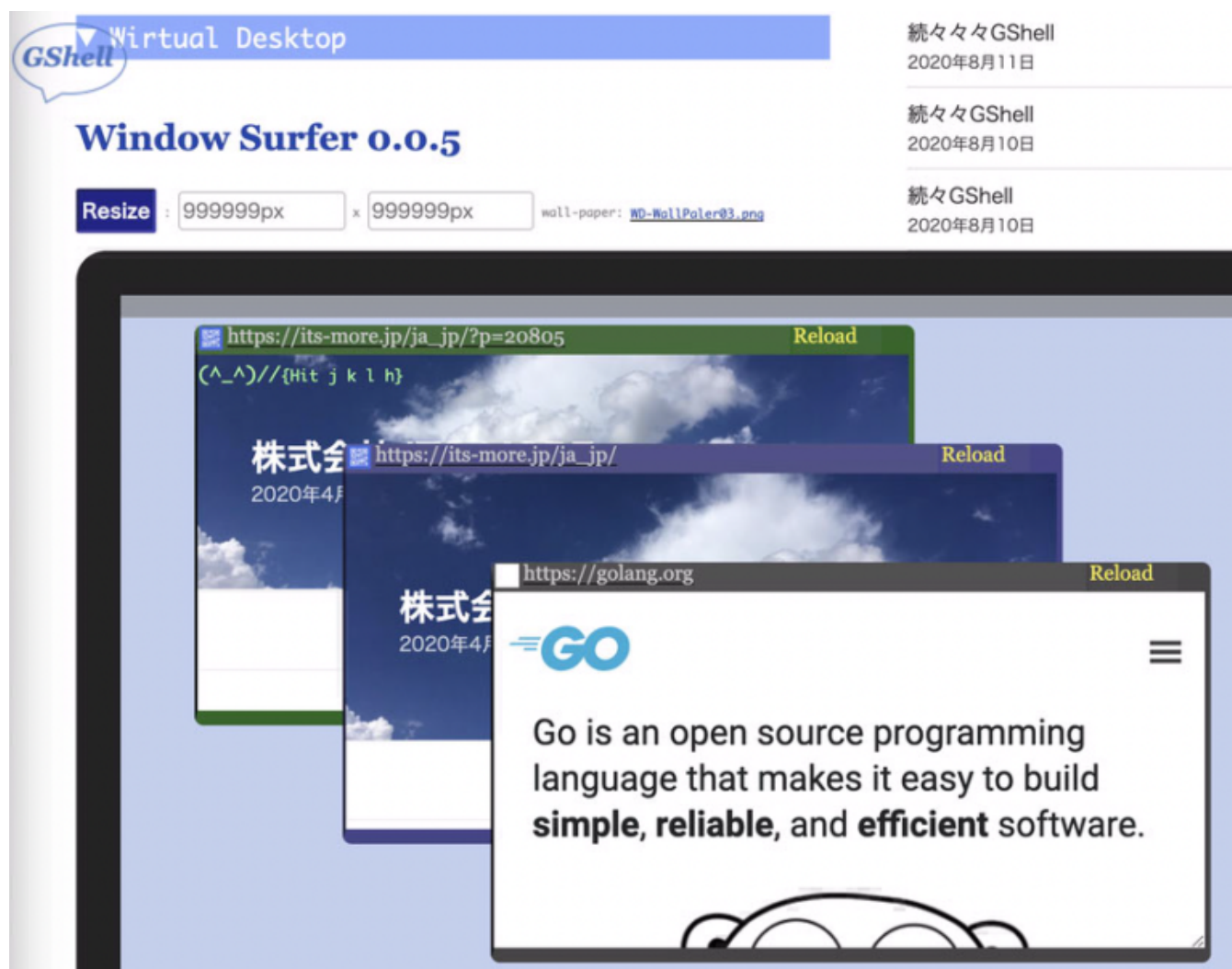
社長：うちの使い方だとそのあたりが適切でしょうね。

開発：各デスクトップに平均8個くらいのウィンドウとすると、1024ウィンドウです。

社長：ちょっと贅沢かな。今現在は通常200ウィンドウくらいかと思います。

基盤：これって、そもそもの解像度としてのサイズの他に、実際に画面に表示する時のサイズの設定をつける必要がありますね。

開発：そうですね。まあとりあえず最大解像度の一辺999999ピクセルで記念写真をパチリ。



基盤：この背景の色は、元の背景画像の1ピクセルの1000倍引き延ばしですね。

開発：これは、仮想ディスプレイというより、仮想モニターとか仮想スクリーンって称したほうが、誤解がなく

て良いかもですね。

社長：コスモスクリーンとかどうですかね。ちょっと飲んできます。

## コスモスクリーン

開発：ふうううう。なんとか出来ました。Retinaサイズ画面を縦横100万回分並べてみました。1テラ画面分の広さのデスクトップです。

### CosmoScreen 0.0.5

Monitor **Resize** :  x  wall-paper: [WD-WallPaler03.png](#)

Desktop **Resize** :  x

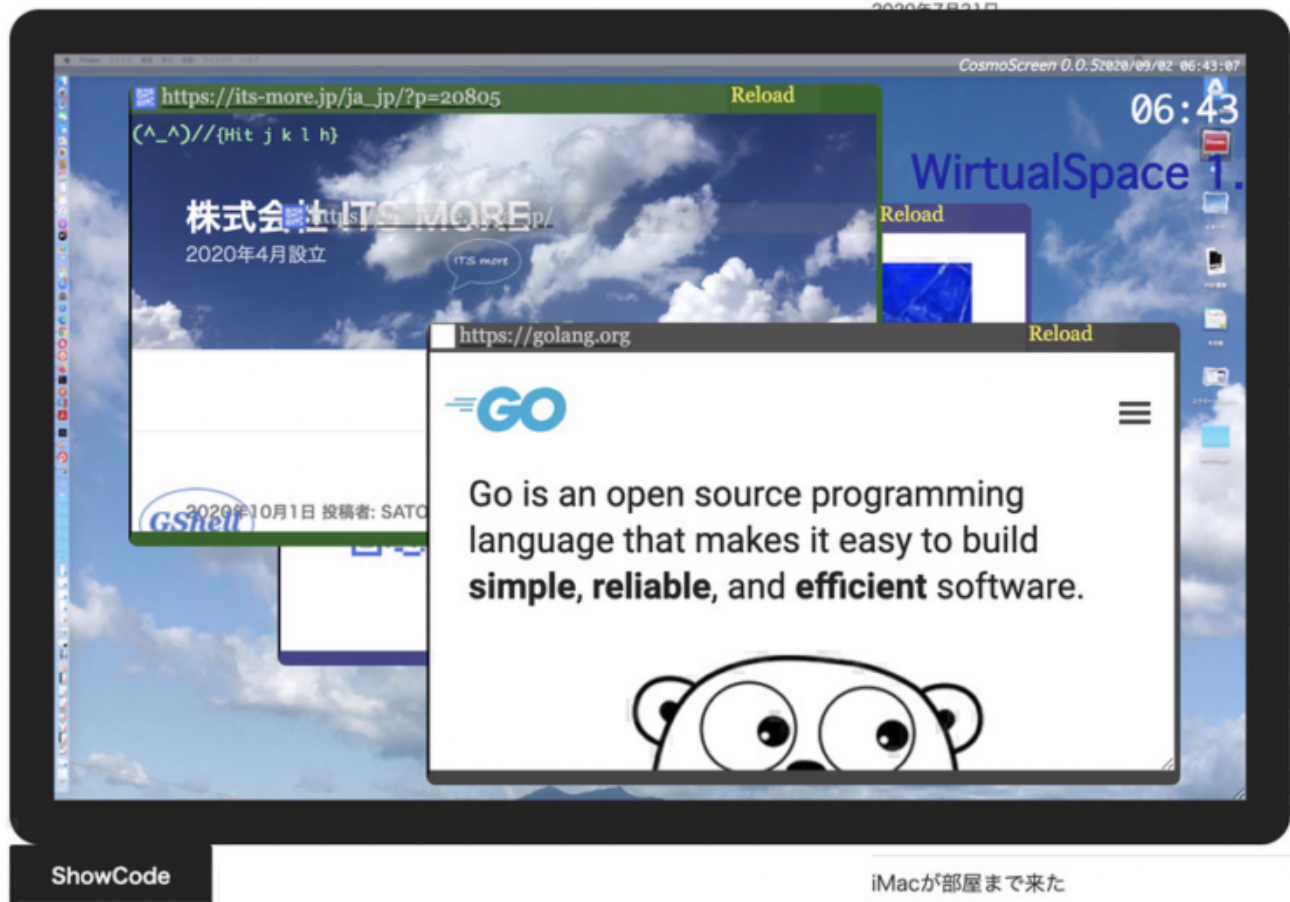
Content **Scroll** :  ,  shift+wheel for horizontal scroll

2020年8月2日

そうだ、スケジューラを作ろう  
2020年8月1日

Parallels Desktop祭り  
2020年8月1日

全く新しいアーカイブフォーマット  
2020年7月21日



iMacが部屋まで来た  
2020年7月22日

基盤：とてもそうは見えないですねw

開発：まあ、マウスホイールでスクロールしてみれば実感できます。

社長：困難だった点は？



開発：いや、仮想デスクトップのdivのCSSクラス定義がなぜか効かなくて。色々やっても、どうしても効かない。なぜか style属性だと効くという。諦めてなんの木梨にCSSの定義の順番を変えたら、通りました。

基盤：なにか定義の優先順位とかでしょうか？

開発：いや、CSSの {} の閉じる方が間違ってるところがあって、それ以降のCSSがダメになっていたというオチです。

社長：それは難儀でしたね。

基盤：CSSの構文エラーとか、開発者ツールで見られるんじゃないでしょうか？

開発：たぶん。いやはや今回は懲りました…

社長：でも、夢だった無限大デスクトップが実現しましたね。

開発：夢に出て来そうです。

## 夢は枯れ野を駆け巡る

社長：お医者さんに行く前に一寝入りしましょう。

-- 2020-1001 SatoxITS

ダウンロード

/\* \*/ /\*

GShell version 0.5.7 // 2020-10-01 // SatoxITS

**≡GShell ≡GShell ≡GShell ≡**

## GShell // a General purpose Shell built on the top of Golang

It is a shell for myself, by myself, of myself. --SatoxITS(^-^)

Edit Save Load Vers 0 Fork Stop Unfold Digest Source

\*/ /\*

> Statement

\*/ /\*

> Features

\*/ /\*

> Index

\*/ //

> Go Source

//

> Considerations

// /\*

> References

\*/ /\*

> Raw Source

\*/ /\*



\*/ /\*

> GJ Console

\*/ /\*

> Form Auto. Filling

\*/ /\*

> BlinderText

\*/ /\* \*/ // //

> Golang / JavaScript Link

/\*

> GJ Link

\*/ /\* \*/ /\*

> Live HTML Snapshot

\*/ /\*

> Event sharing

\*/ /\* // /\*

▼ Wirtual Desktop

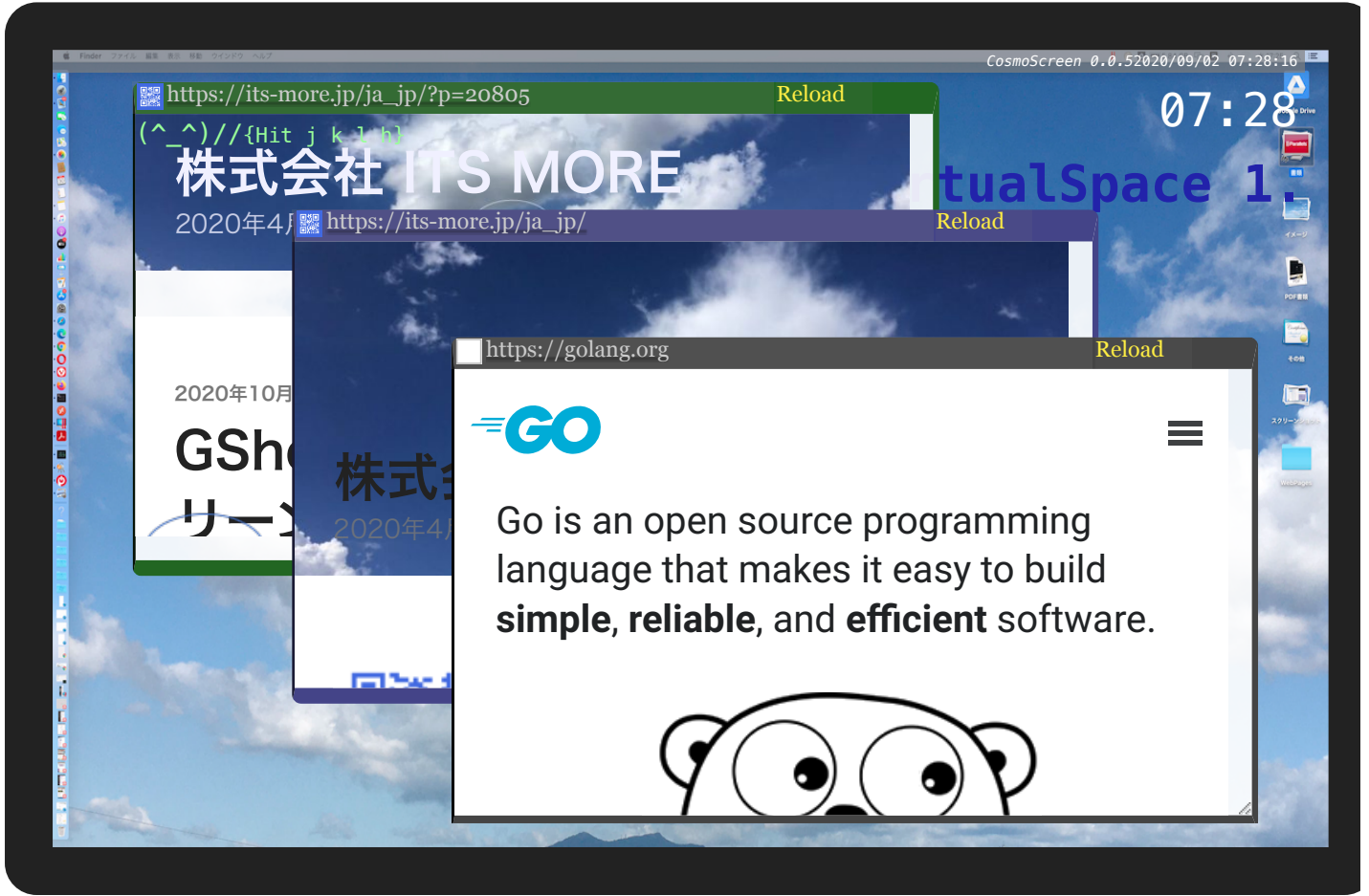
### CosmoScreen 0.0.5

Monitor **Resize** :  x  wall-paper: [WD-WallPaler03.png](#)

Desktop **Resize** :  x

Content **Scroll** :  ,  shift+wheel for horizontal scroll





< / / / / \*

Work Template

\* / / / /